

2012年2月29日号 掲載

毎月第1・3火曜日 発行

上海発★注目企業

異文化で活躍できる人材を育成 経営者、営業員向けの研修に力点

■上海創志企業管理諮詢



副総経理の観裕介氏

人材紹介業務を手掛けるトランセージェントの現地法人、上海創志企業管理諮詢（TEL=021-5258-1557、E-mail=kakehi@transagent.cn）が、研修育成事業に力を入れている。「異文化間で活躍できる人材

の育成」をコンセプトに、日中双方の経営者、営業員向けの研修や講演会を積極的に開催し、激しい競争を勝ち抜く異文化組織の強みを生かした組織作りを支援している。

中国人人材の日系企業への人材紹介事業を柱に展開する同社が、同業他社との差別化を図るために傾注するのが研修育成事業だ。同社副総経理の観裕介氏は「競争が熾烈な中国市場では、現地化に成功した協働力の強い組織作りが急務。日系企業の現地化が進んでいないのは、日本人管理者と中国人スタッフの双方に問題があり、その溝を埋めるためのセミナーや研修事業に尽力しています」と語る。

研修は、異文化研究の専門家による講演や、ワークショップを通じて実践的に学習できる内容となっている。「異文化組織の陥りやすい問

題点を克服し、組織の創造性を高める多様性を生かした組織作りのポイントをお伝えしています」（観氏）。

このほか、日中の営業の違いを研究し、日系企業で活躍する営業スキル向上を目的とするセミナー「王牌商道会」を開催。同セミナーで核として位置づける理念が「仁の循環」と「義利合一」だ。中国の論語や日本の渋沢栄一の経済思想などに共通する「経済と道徳の調和」を下敷きにした、信用を軸に据えた健全なビジネスを学ぶスタイルが同セミナーの特徴といえる。

今後は王牌商道会のブランド化を図り、会員による人材ネットワークを構築していくという。観氏は「副業大国中国という利点を生かし、王牌商道会で構築した人材ネットワークを通じて、各営業員が副業として他社の製品を代行販売する新サービスを展開し、お役立ちの輪を広げていきます」と意欲を語っている。



同社が定期的に開催するセミナー「王牌商道会」

TRANSAGENT